



World Karate Federation General Secretary Office

News Letter vol.17 (2)

Edition December 8th, 2015

サウジアラビアから インドネシアへ

武道が大人気のサウジアラビア

11月10日(火)より、日本とサウジアラビアの外交関係樹立60周年を記念して、70名を超える日本武道代表団がサウジアラビアを訪問、演武や現地武道愛好家との交流稽古をしました。自民党副総裁で武道議員連盟会長の高村正彦氏が団長を務め、私はコーディネーターとして同行しました。

この事業で現地受け入れ側の代表を務めたのが、サウジアラビア空手道連盟の会長、イブラヒム氏でした。サウジアラビアは空手を始めとした武道がたいへん盛んな国であり、どの武道の演武も大好評を博していました。

あいにく本事業は WKF の世界ジュニア & カデット大会(インドネシア)と日程が重複しており、私は1日半だけ首都リヤドに滞在し、インドネシアに移動したのです。

WKF 全理事がキャンペーンに感動

世界ジュニア & カデット大会では日本人選手団が金メダル8個を獲得するなど総合成績第1位を記録し、将来のオリンピックに期待を抱かせる好成績を残しました。

本大会には、在インドネシアのサウジアラビア大使も来場しており、リヤド訪問の話も交えながら、空手を観戦し、たいへん満足していただきました。



(上/サウジアラビア空手道連盟イブラヒム会長と 下/世界ジュニア & カデット大会にて日本選手団と)

また、世界大会の折には WKF 会長を筆頭に各国の理事が集まり、理事会を開きます。今般の理事会においては、「事務総長からの報告」として空手の追加種目提案までの WKF と全空連とのキャンペーンを詳細にわたって説明しました。全理事が、オリンピック・キャンペーンの全容を理解し、ご尽力いただいた全空連の皆様にも万雷の拍手をもって感謝の気持ちを表していました。

世界空手連盟 事務総長

奈藏 稔久

世界空手連盟 事務総長事務所

〒135-8538 東京都江東区辰巳1-1-20 日本空手道会館
電話 03-3522-6673 FAX 03-3522-6675 kobinata@wkf-gs.jp